



議会だより

第3回定例会

議会の情報は下関市の
ホームページから

<http://www.city.shimonoseki.lg.jp/>

とのことで、同アクションプランの目標を達成したことは非常に評価できるとの意見がありました。

▼歳出▲▲ ○農林水産業費

園芸産地育成事業の実績が計画の28・87%と非常に少ないことは、複数の生産者との調整や作物生産の時期と事業実施の時期のタイミングなどの要因もあるとはいいながら問題である。しっかりと力を入れて育成に努力していただきたいとの要望がなされました。

○土木費

市営住宅等指定管理業務に関し、修繕すれば利用可能な空き家を修繕し、募集を行うことができる市営住宅を増やすという取り組みには賛同できる。市の収入を増加させるためにも、より積極的に進めていただきたいとの意見がありました。

○教育費

下関球場改修基本設計に関し、プロ野球の公式戦は言うまでもなく、2軍戦もお願いしないと来てもらえない状況である。高校野球の決勝戦も、かつては長門部と周防部で隔年ごとに開催していたが近年は開催されていないので、しっかりと整備していただきたいとの要望がなされました。

議案第113号

平成25年度下関市臨海
土地造成事業特別会計
歳入歳出決算の認定に
ついて

赤字決算となっているので、保有する土地の売却を積極的に進めてほしい。特に当会計では、経営健全化計画を策定し、資金不足の解消に向けた方策を実行中であることを踏まえ、当該計画を前倒ししようとしたら土地の売却しかないと思うので、宣伝のため売却予定地に看板を設置するなど、早期売却に向けて力を入れていただきたいとの意見がありました。

議案第116号

平成25年度下関市国民健康保
険特別会計歳入歳出決算の認
定について

平成23年度決算で5億円以上あった不納欠損額が平成24年度決算に引き続き、平成25年度決算でも3億円台となり、不納欠損額が以前よりも低い状態で推移していることは評価する。今後も収入率の向上に向けてしっかりと頑張りたいとの発言がありました。

議案第119号

平成25年度下関市駐車場事業
特別会計歳入歳出決算の認定
について

駐車場の管理運営に係る指定管理に利用料金制を導入したことに伴い、本会計は平成25年度末をもって廃止され、駐車場事業は平成26年度より一般会計に引き継がれているが、プリペイドカードや事前精算機がなくなり、利便性が向上したようには決して思えないので、今後ぜひ対応していただきたいとの要望がなされました。

平成25年度決算

平成25年度決算の審査に当たり、予算編成方針に沿った予算の執行が適切で効率的に行われたかを検証し、今後の予算編成や行財政運営に役立てるために多面的な角度から鋭意審査を行いました。

議案第111号

平成25年度下関市一般会計歳
入歳出決算の認定について

▼歳入▲▲

「市税収納率向上アクションプラン」に関し、市税の現年課税分の収納率が平成24年度の98・9%から平成25年度は99・0%に向上した

9月3日から29日までを会期として、第3回定例会に提案された議案のうち、平成25年度決算・平成26年度補正予算に係る議案について、委員会での主な審査内容などを紹介します。

※「議会だより」平成26年第3回定例会一般質問特集を16頁、17頁(中央部)に差し込む形で掲載しています。併せてご覧ください

問・委員(議員)からの質疑など

答・市役所執行部からの答弁など





ペアボート試乗会の様子

議案第129号
平成25年度下関市公共下水道
事業会計決算の認定について

地元業者育成の観点から、市外業者とのJV(※)などにより、地元業者に技術を習得させるとともに実績をつけさせて、将来的には地元業者で施工できるようにしていただきたいとの要望がなされました。

(※)ジョイントベンチャー(共同企業体)の略語

議案第131号
平成25年度下関市競艇事業会
計決算の認定について

競艇場に良くないイメージをまだ持っている方がいると思うが、競艇に関係なく家族連れで遊びに行けるような環境をつくることで、新たな客呼び込むことができるのではないかと思う。これからは、競艇以外でも気軽に行くことができ、家族で楽しむことができる競艇場となるような取り組みもお願いしたいとの要望がなされました。

●平成26年度補正予算●

議案第132号
平成26年度下関市一般
会計補正予算(第2回)

○民生費

老人クラブ連合会支部などの運営費の一部を補助するため経費621万円などを含め、所要の経費が計上されています。

【執行部の説明】

老人憩いの家の指定管理の受託が、税務署により収益事業とみなされ、老人ク

ラブ連合会支部などに法人税が課税されたことから、市がその補てんをしようとするものである。

問

老人クラブ連合会支部などによる指定管理の受託が、法人税法上の「請負業」に該当する場合、これからどうするのか。

答

平成26年度以降は、実費弁償に伴う確認申請を事前に行うことで免税されるという協議を税務署と行っているため、今後は免税されると考えている。

○農林水産業費

鳥獣被害防止特別措置法の規定に基づき新たに設置する「鳥獣被害対策実施隊」の隊員に対する報酬・費用弁償に要する経費156万4000円などを含め、所要の経費が計上されています。

問

新たに「鳥獣被害対策実施隊」を設置する理由・目的は。

答

現在の鳥獣被害防止特別措置法では、有害鳥獣捕獲隊員に対し、猟銃所持許可・更新時の技能講習免除の特例措置が取られているが、その特例措置が平成26年12月3日で終わる。特例措置の終了により有害鳥獣捕獲業務の従事者が減少するのを防止し、今後も捕獲活動の継続を図るため、このたび新たに「鳥獣被害対策実施隊」を設置するものである。

◆審査結果◆

第3回定例会では、これらの議案も含め58議案が提案され、請願1議案については賛成少数により不採択、残り57議案については一部反対があった議案もありましたが、可決認定、承認、同意、採択されました。

第4回定例会(12月)

今後の予定についてお知らせします。

日	曜日	会議など
2	火	本会議(提案説明など)
3	水	常任委員会
4	木	常任委員会
5	金	常任委員会
6	土	休会
7	日	休会
8	月	常任委員会
9	火	休会(整理日)
10	水	本会議(一般質問)
11	木	本会議(一般質問)
12	金	本会議(一般質問)
13	土	休会
14	日	休会
15	月	本会議(一般質問)
16	火	本会議(一般質問)
17	水	本会議(表決など)

※本会議・常任委員会は通常午前10時から開催されます。現在掲載している日程案は予定ですので、実際の会議はこの日程案の通りに開催されない場合があります

☎ 231-4121(直通)
☎ 234-5171
✉ gkgjika@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

年賀状の自粛について

公職にある者のあいさつ状(年賀状、暑中見舞い状など)は、公職選挙法で禁止されています。

下関市議会では、答礼を含めて全てのあいさつ状を自粛していますので、市民の皆さまのご理解をお願いします。皆さまにとって幸多き新春となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

